

Aコース②【男性の育児参加推進事業】

取組の実施状況

(企業名：株式会社〇〇〇〇)

1 アンケート調査				
①実施日	令和元年 9 月 1 5 日			
②方法	調査票を都内に勤務する全男性従業員に配布			
③回収率	対象者（都内男性従業員） 7 名のうち回収数 6 名 回収率 8 5 . 7 %（回収数／対象者）			
④調査結果概要	(調査により明らかになった課題) ・男性従業員の育児状況について ○○… ・男性従業員の育児休業や育児支援制度の利用状況について ○○… ・男性従業員の会社の育児支援制度に対する要望について ○○… ・男性従業員の育児参加に対する考えについて ○○…			
2 プロジェクトチームの設置及び運営状況				
①設置日	令和元年 1 0 月 1 日			
②メンバー	総計 3 名（うち都内勤務の男性従業員 1 名） （メンバー内訳）社長、取締役、総務部人事担当			
③運営状況	開催日	開催時間	検討内容	参加者数
	1 0 月 1 日	10 : 00～11 : 00	活動内容及びスケジュールの確認	3 名
	1 0 月 1 5 日	14 : 00～15 : 00	調査結果概要説明、目標案の提示	2 名
	1 1 月 1 日	10 : 00～11 : 00	目標案について意見交換、目標確定	3 名
3 設定した目標及び取組内容				
①目標	男性の育児参加推進に向けた社内周知の実施			
②取組内容	令和元年 1 1 月～ 定期的な利用状況の把握（年 1 回程度）			
	令和 2 年 1 月～ 育児と仕事の両立に関する研修の実施（年 1 回程度）			
本取組に関する担当者				
総務部人事担当 ×× ××				

※社内周知の際は、本様式と合わせて「(様式) 育児アンケート集計結果」を添付すること。

※実績報告時に提出する実績報告書(様式第6号)別紙1(2)の記載内容と一致させてください。

Bコース①【介護と仕事の両立推進事業】

取組の実施状況

(企業名：株式会社〇〇〇〇)

1 ニーズ調査				
①実施日	令和元年9月5日			
②方法	調査票を都内に勤務する全従業員にメールで送付			
③回収率	対象者（都内全従業員）20名のうち回収数 16名 回収率 80%（回収数／対象者）			
④調査結果概要	（調査により明らかになった課題） ・現在の従業員の介護状況、介護対象者の有無について 〇〇・・・・・・ ・今後の従業員の介護見込みについて 〇〇・・・・・・ ・就業規則、規程内の介護関係制度に関する認知状況について 〇〇・・・・・・ ・介護と仕事の両立に関する不安について 〇〇・・・・・・ ・介護が続いた場合の望ましい働き方及び社内制度について 〇〇・・・・・・			
2 プロジェクトチームの設置及び運営状況				
①設置日	令和元年10月1日			
②メンバー	総計 3名（うち都内勤務の従業員 2名） （メンバー内訳）社長、総務部人事担当、総務部事務担当			
③運営状況	開催日	開催時間	検討内容	参加者数
	10月 1日	11：00～12：00	活動内容及びスケジュールの確認	3名
	10月15日	15：00～16：00	調査結果概要説明、取組案の提示	2名
	11月 1日	11：00～12：00	取組案について意見交換、確定	3名
3 策定した取組計画（内容及び取組時期）				
令和元年11月～ 定期的な個人面談の実施（年2回程度）				
令和2年 1月～ 仕事と介護の両立に関する研修の実施（年2回程度）				
本取組に関する担当者				
総務部人事担当 ×× ××				

※社内周知の際は、本様式と合わせて「(様式) 介護アンケート集計結果」を添付すること。

※実績報告時に提出する実績報告書(様式第6号)別紙2(1)の記載内容と一致させてください。

Bコース①【介護と仕事の両立推進事業】

取組の実施状況

企業名	株式会社〇〇〇〇			
所在地	東京都千代田区飯田橋三丁目10番3号			
業種	情報通信業			
常用労働者数	25人			
事業内容	〇〇システムの開発、運営			
ホームページ	http://〇〇〇〇/〇〇〇/〇〇/〇〇			
1 ニーズ調査				
①実施日	令和元年9月5日			
②方法	調査票を都内に勤務する全従業員にメールで送付			
③回収率	対象者（都内全従業員）20名のうち回収数 16名 回収率 80%（回収数／対象者）			
④調査結果概要	（調査により明らかになった課題） ・現在の従業員の介護状況、介護対象者の有無について 〇〇・・・・・・ ・今後の従業員の介護見込みについて 〇〇・・・・・・ ・就業規則、規程内の介護関係制度に関する認知状況について 〇〇・・・・・・ ・介護と仕事の両立に関する不安について 〇〇・・・・・・ ・介護が続いた場合の望ましい働き方及び社内制度について 〇〇・・・・・・			
2 プロジェクトチームの設置及び運営状況				
①設置日	令和元年10月1日			
②メンバー	総計 3名（うち都内勤務の従業員 2名） （メンバー内訳）社長、総務部人事担当、総務部事務担当			
③運営状況	開催日	開催時間	検討内容	参加者数
	10月 1日	11：00～12：00	活動内容及びスケジュールの確認	3名
	10月15日	15：00～16：00	調査結果概要説明、取組案の提示	2名
	11月 1日	11：00～12：00	取組案について意見交換、確定	3名
3 策定した取組計画（内容及び取組時期）				
令和元年11月～ 定期的な個人面談の実施（年2回程度）				
令和2年 1月～ 仕事と介護の両立に関する研修の実施（年2回程度）				

※実績報告時に提出する実績報告書（様式第6号）別紙2（1）の記載内容と一致させてください。

Bコース②【介護離職防止のための制度整備事業】

取組の実施状況

(企業名：株式会社〇〇〇〇)

1 整備した介護休業等制度 (内容)				
介護休暇日数を5日から10日に増加				
2 社内制度の整備 (面談体制及び協力体制)				
(1) プロジェクトチームの設置及び運営状況				
①設置日	令和元年10月1日			
②メンバー	総計 3名 (うち都内勤務の従業員 2名) (メンバー内訳) 取締役、総務部人事担当、総務部事務担当			
③運営状況	開催日	開催時間	検討内容	参加者数
	10月 1日	13:00~14:00	活動内容及びスケジュールの確認	3名
	10月15日	16:00~17:00	職員不在時の問題点、協力体制案の提示	2名
	11月 1日	11:00~12:00	案についての意見交換、協力体制決定	3名
(2) 整備した社内体制 (内容)				
介護中の職員を対象とした管理職等との面談制度				
介護中の職員が不在時の職場の協力体制				
3 整備した介護サービス利用支援制度 (内容)				
介護サービスを利用した場合の補助 (1回につき上限〇〇円)				
4 整備した介護と仕事の両立支援制度 (内容)				
時差出勤制度の導入				
5 テレワーク制度整備の有無 (いずれかに○)				
有り・無し				
本取組に関する担当者				
総務部人事担当 ×× ××				

※実績報告時に提出する実績報告書(様式第6号)別紙2(2)の記載内容と一致させてください。

Cコース【病気治療と仕事の両立推進コース】

取組の実施状況

(企業名：株式会社〇〇〇〇)

1 相談窓口及び病気治療と仕事の両立相談員			
①設置日	令和元年10月1日	②設置部署	総務部
②相談員	(氏名) 〇〇 〇〇		
2 整備した病気治療休暇制度 (内容)			
①制度 対象者	対象者： 全社員 正社員 契約社員 パートアルバイト その他 () 適用条件：勤続6か月以上 疾病の範囲： (1) 悪性新生物 (がん) (2) 精神および行動の障害 (3) 循環器系の疾患 (心筋梗塞、脳梗塞、くも膜下出血等) (4) 筋骨格系および結合組織の疾患 (腰椎椎間板ヘルニア等) (5) 特定疾患治療研究事業対象疾患 (難病) (6) その他前各号に準ずると会社が認める疾患		
②休暇日数	10日／取得単位：1日 半日 1時間 その他 ()		
③賃金	有給 (6日目以降無給)		
④申請方法	3日前までに人事担当者宛に申請書を提出		
3 テレワーク制度整備の有無 (いずれかに○)			
有り・無し			
本取組に関する担当者			
総務部人事担当 ×× ××			

※実績報告時に提出する実績報告書(様式第6号)別紙3の記載内容と一致させてください。